

啓発・広報部会

～報告～

部会の目的

在宅医療・介護に係る市民啓発について検討する。

- 市民啓発推進の検討
- 在宅医療情報紙「わがや」の発行
- その他，在宅医療に関する啓発関係の検討

**目指す姿：ひとりでも多くの市民が人生の最終段階の暮らし方について
近しい人と日頃から繰り返し話し合っている状態**

内容

第2回部会

参集形式
(令和6年9月20日)

- 報告 在宅医療情報紙「わがや」
地域啓発活動（在宅医療出前講座）
在宅医療認知度アンケートの見直し
- 議事 前回の振り返り（「わがや」サブテーマについて）
「わがや」24・25号の詳細（コンテンツ）決めについて

報告 | (1) 在宅医療情報紙「わがや」23号 (令和6年9月1日発行)

わがや23号では

「自身の価値観を言葉にすること、それを身近な人に伝えることの大切さ」

が読者に伝わるよう作成



伝わるよう工夫した点

- 表面：考えるきっかけになるようなイラスト中心とした
- 裏面：体験談や専門職のアドバイスを通じて、言語化することの価値を感じられるようにした

感想 (一部抜粋)

- 高齢になってからではなく、30代の今のうちから書いておくことも必要だと感じた。家族や夫婦での話し合いを元気づけようと思った (30代)
- 明日は我が身と日頃から病気に対する不安はあるが、改めて「わがや」を読んで、やはり家族と話をすることが必要だと思った (70代)

報告 | (2-1) アンケートの見直し (QRコードの活用)

効率的な実施をするため **アンケートに繋がる** よう
わがや宣伝を兼ねた **周知用ポスター**を作成 (医療機関・薬局へ掲示を依頼)



○アンケート回答までの流れ

QRコード

最新号

アンケート

最新号PDFの次ページ



アンケートの回答はこちら

過去のわがやはこちら

報告 | (2-2) アンケートの見直し (項目の追加)

アンケートフォーム (一部抜粋)

もしもの時のために自分が受けたい医療やケア・大切にしたいことを前もって考え家族や身近な人と繰り返し話し合う取組みを「人生会議 (ACP : アドバンス・ケア・プランニング)」と言います。

①「人生会議 (ACP)」について必要性を知っていますか？ 必須

- ☐ よく知っている
- ☐ 聞いたことはあるがよく知らない
- ☐ 知らない

②もしもの時に自分が受けたい医療やケア・大切にしたいことについて考えたことはありますか？ 必須

- ☐ 考えたことがある
- ☐ なんとなく考えたことがある
- ☐ ほとんど考えたことはない
- ☐ 考えたことはまったくない

③もしもの時に自分が受けたい医療やケア・大切にしたいことについて身近な人と話し合っていますか？ 必須

- ☐ 普段から話し合っている
- ☐ 何度が話し合ったことはある
- ☐ ほとんど話し合ったことはない
- ☐ 話し合ったことはまったくない

○アンケートの内容

在宅医療の認知度

+

追加

意思決定に関する内容

意思決定に関する設問内容は
部会の当面の目標等から設定したもの

+

わがやに関する内容

アンケート結果は
わがやにも**フィードバック (評価・改善)**

アンケート全編は
こちらから



参考

当面の目標 : 自身の最終段階の暮らし方について、言語化している状態

活動指針 : 自身の価値観を言語化し、近しい人に伝える必要性があることを伝える

議事 | 今年度の方針

部会の目的や当面の目標を前提に

令和6年度は「わがや」制作を中心に、**部会内で企画・検討**を行う

(主な予定)

第1回

わがや24・25号のテーマ (**サブテーマ**)の検討



第2回

わがや24・25号の **詳細 (コンテンツ)** の検討

参考

部会の目的：目指す姿「ひとりでも多くの市民が人生の最終段階の暮らし方について
近しい人と日頃から繰り返し話し合っている状態」に近づけること

議事 | グループワークの検討内容

わがや裏面



グループワークでは
第1回で決めたサブテーマを基に
4つのコンテンツと内容を検討

(参考) 前回の検討結果 (サブテーマ)

○1グループ「介護の体験談」

あなたはひとりじゃない

介護者を支える社会資源

地域のサポート

○2グループ「認知症」

認知症になっても安心な地域を目指す

街づくり・制度・サービス

議事 | グループワークの結果

グループ
(メインテーマ)

サブテーマ

コンテンツ・内容

1 グループ
(介護の体験談)

あなたは
ひとりじゃない

- ・ 脳梗塞の親の介護で苦労していた娘が、多職種の介入により負担が減り、ひとりで抱え込まずにいられた
 - ・ 認知症が疑われる祖母を心配した高校生の孫が、認知症カフェの存在を知り、相談することで前向きになれた
- ⇒上記エピソードをベースに紙面を作成

2 グループ
(認知症)

認知症になっても
安心な地域を目指す

- ・ 予防の情報
- ・ 簡易チェックリスト
- ・ 体験談
- ・ 相談先・ガイドブックの紹介

上記の結果を踏まえ、
わがや24・25号を作成



今後の予定

第3回部会開催

- ・ 開催日 令和7年1月27日
- ・ 議 事 「次年度の取り組みについて」 (予定)

わがや発行

- ・ 24号 令和7年3月1日発行
テーマ「介護の体験談」
- ・ 25号 令和7年9月1日発行
テーマ「認知症」

※第1・2回部会の検討結果を踏まえ作成